

県内産の「はちみつ」を検査したところ、いずれの検体からも放射性物質は検出されませんでした

県内の養蜂業者が採蜜した「はちみつ」を検査したところ、いずれの検体からも放射性ヨウ素及び放射性セシウムは検出されず、安全性が確認できました。

今後も、県民の皆様にご安心していただくため、農産物等の検査を定期的実施してまいります。

検査結果

検体	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム		採蜜 地域	採蜜 時期	検体採取 年月日
		Cs-134	Cs-137			
はちみつ	不検出	不検出	不検出	佐久地域	H23. 6 月	H24. 2. 17
はちみつ	不検出	不検出	不検出	上小及び 長野地域	H23. 6 月	H24. 2. 17

定量下限値は、5～10 Bq/kg です。これより低い場合は、「不検出」とされます。

検査日：平成 24 年 2 月 17 日

検査機関：長野県環境保全研究所

【暫定規制値】

その他（はちみつ） 放射性セシウム：500 Bq/kg

長野県の特産として全国に推奨する農産物等について、安全性を確認しPRしていくため、放射性物質検査を行っていきます。今回は、北海道に次いで全国2位の生産量を誇る「はちみつ」を検査しました。

検体は、昨年6月にニセアカシア（ハリエンジュ）などの花から採蜜されたもので、みつばちは広域に活動することから、採蜜地域は広域単位としています。

○これまでの農産物等の検査結果は、以下の県ホームページで確認できます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/nousei/nousei/housyanou/housyasen3.htm>

○本プレスリリースに関するお問い合わせは、農業政策課で受け付けます。

農政部 園芸畜産課 家畜生産・衛生係
 (課長)小林 文彦 (担当)唐沢 正信 百瀬 義男
 電話:026-235-7232(直通)
 026-232-0111(内線 3175)
 FAX:026-235-7481
 E-mail:enchiku@pref.nagano.lg.jp

農政部 農業政策課 企画係
 (課長)石田 訓教 (担当)北原 富裕 山宮 英樹
 電話:026-235-7213(直通)
 026-232-0111(内線 3013)
 FAX:026-235-7393
 E-mail:nousei@pref.nagano.lg.jp